

各位

アプリアックスIPホールディングス株式会社

(コード番号:3727 東証マザーズ)

## アプリアックスIPホールディングス

## Aplix の Beacon が星野リゾートでの実証実験で採用

## ～ 2020年東京オリンピック開催に向け需要拡大する観光産業を技術面で支援 ～

アプリアックスIPホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:郡山龍、以下「アプリアックス」)は、O2O や位置情報等の幅広いサービスの新しいソリューションとして注目されているアプリアックスの Beacon が、星野リゾートが運営する「星のや 軽井沢」において、インフォキューブ LAFLA によるスタッフの位置動線および作業種別を収集・解析する実証実験に採用されたことを発表いたします。

国内旅行市場は、東日本大震災以降ゆるやかに回復してきており、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、訪日外国人数も昨年初めて1,000万人を超え、2020年には2,000万人に増やす目標が政府により掲げられており、今後ますます、国内外からの需要が高まることで観光産業は拡大していくことが期待されています。

「星のや 軽井沢」では、アプリアックスの Beacon「MyBeacon® Pro 汎用型 MB004 Ac」が、客室ならびに屋外に設置され、インフォキューブ LAFLA との連携により、作業員別・エリア別の滞在時間、移動距離の測定が可能となりました。今後、実証実験で得られた情報は、スタッフの作業効率改善などで活用される予定です。

このたび「星のや 軽井沢」での実証実験に活用されたアプリアックスの「MyBeacon® シリーズ」は、iBeacon licensed technology を用い、商用利用向け Beacon の必須機能である位置測位の精度向上と端末の負荷を軽減する通信方式を採用し、電子認証によるセキュリティ機能などを備える Beacon として、今回の観光業界におけるスタッフの行動把握・分析だけでなく、飲食業界、アパレル・ファッション業界などでの O2O やマーケティング、あるいは自治体や公共事業などでの医療・介護、所在把握、インフラなどにおける技術支援としての活用が進んでおります。

アプリアックスでは、高いソフトウェア開発技術力と先進性をもとに、当社の優位性を発揮できるテクノロジー事業において、お客様のご要望に応じて、いち早く優れた技術を提供するとともに、低価格かつ安心・安全で誰もが簡単に使える Beacon のハードウェアや、セキュリティなどのインフラサービスを提供していくことにより、市場の拡大と事業基盤の拡大に努めてまいります。

## ■「星のや 軽井沢」での実証実験に活用されたアプリアックスの Beacon およびスタッフの動線表示画面



スタッフのリアルタイム動線表示画面



滞在エリアが多いほど赤く表示される

「星のや 軽井沢」で活用された  
MyBeacon Pro 汎用型 MB004 Ac

■ アプリックスのBeacon製品の公式サイト:

- ・「MyBeacon® シリーズ」:<http://www.aplix.co.jp/mybeacon>
- ・「MyBeacon® Pro 汎用型 MB004 Ac」:[http://www.aplix.co.jp/?page\\_id=9463](http://www.aplix.co.jp/?page_id=9463)

■ 株式会社インフォキューブLAFLA 行動解析プラットフォーム「GeoSTRATOS」の公式サイト:

- ・「GeoSTRATOS」 ジオ・ストラトス:<http://www.infocube.co.jp>
- ・複数階層のトラッキング、位置解析やWebアクセス解析との連携が可能

■ アプリックスIPホールディングス株式会社について

アプリックスIPホールディングスグループは、ソフトウェアテクノロジーによって世界中の人々がより充実した生活を楽しめるようにすることを使命として事業を営んでおります。テクノロジー事業においては、2013年11月に発表したBeaconモジュール「BM1」、2014年3月に発表した商用利用向けケース入りBeacon「MyBeacon®シリーズ」や、Bluetooth対応の小型モジュール「JM1」を主力製品として開発・製造・出荷する一方で、携帯電話やパーソナルコンピュータ等の民生用電子機器に向け優れたソフトウェア技術の研究開発・販売を行っております。また出版映像等事業においては、シリーズ単行本累計300万部を超える「ブレイクブレイド」を始めとする人気作品を生み出し続けております。2013年4月1日付を以ちまして、当社商号を「アプリックスIPホールディングス」に変更いたしました。これを機に、当社グループの原点に立ち戻り、国内外で知名度の高い「Aplix」のブランド名をグループの名称に再び冠し、高度な技術を以ってして企業価値の向上と収益の増大を目指してまいります。

アプリックスIPホールディングスのwebsite(投資家情報等):<http://www.aplix-ip.com/>

アプリックスのwebsite(テクノロジー事業等):<http://www.aplix.co.jp/>

アプリックスグループのwebsite(出版映像等):<http://www.aplix-group.com/>

■ 製品に関するお問い合わせ先:

株式会社アプリックス M2M 製品グループ

E-mail: [m2m-group@aplix.co.jp](mailto:m2m-group@aplix.co.jp) TEL: 050-3786-1702

■ 本件に関するお問い合わせ先:

アプリックスIPホールディングス株式会社 広報担当 E-mail: [ir-info@aplix.co.jp](mailto:ir-info@aplix.co.jp)

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。